



# 大事協だより

大島地区公立小・中学校  
事務職員協会 研修部  
第 85 号  
2024 年 7 月 1 日発行

夏至が過ぎ、陽射しが一段と厳しく感じられます。夏休みまでもう一息です。楽しみですね。体調に気をつけて頑張りましょう。

\* 大事協は次のような意義のもと設立し、活動しています。

- ① 大島地区小・中学校事務職員全員参加の「輪(わ)＝会」を目標とする。
- ② 本会は、地区内の緩やかな繋がり・親睦・融和・資質向上を目指す。
- ③ 大島地区内における情報交換の場とする。
- ④ 実務研修の充実を図る。

## <会長あいさつ>

面縄中 牧 武志

奄美地方の梅雨明け宣言を受け、連日夏日が続いている中、徳之島では恒例のトライアスロンがありアスリート達の頑張り、地域住民として沿道から声援を送った週末でした。

先般の大事協総会・夜の全体交流会と出席ありがとうございました。5年振りの開催でしたが、71人の方が参加してくださり、普段接点の少ない他島の会員とも交流が深まった事だと思います。私事ですが4月に還暦を迎え、役員として皆様の前で挨拶する事もラストだろうと考え、感慨深いものがありました。

今年も大事協の理念「地区内が緩やかに輪をもって繋がり・お互いの資質向上を図る」をモットーに、大事協が「大島地区事務職員による事務職員の為の協会」であり続けるよう、執行部として事務所総務課・県事協へパイプを繋げる運営を心掛けたいと思います。



今年度の役員は、下表のとおりです。宜しくお願いします。

役名	氏名	勤務校
会長	牧 武志	面縄中学校
副会長(総務)	本田 英子	東城小学校
副会長(研修)	松元 哲郎	知名小学校
書記	川畑 亮弥	緑が丘小学校
会計	野田 祐幸	大川中学校
監事	瀬戸内町事務職員会から選出	
監事	大和村事務職員会から選出	

☆県費事務改善検討委員会委員

鶴田 京佑(瀬戸内町立阿木名小学校)

## <会計係より>

第1回大島地区小・中学校事務職員研修会終了後、交流会が開催されました。その会計報告をいたします。久しぶりの交流会、多くの会員の参加がありました。ありがとうございました。なお、ご不明な点等ありましたら、会計係までお問い合わせください。

(収入) 347,725 円

参加者分 4,750 円\*71 名  
 欠席者分 1,425 円\*3名+3,100 円\*2名  
 大事協補助 1,750 円\*66 名  
 前日キャンセル料 1,425 円  
 当日キャンセル料 100 円

(支出) 347,725 円

料理・飲み物代、設営料、キャンセル料(税込み)  
 4,500 円\*71 名+250 円\*73 名+1,425 円  
 \*3 名+2,850 円\*2 名

(収支) 347,725 円 - 347,725 円=0 円



今回は、伊仙町事務職員会が原稿をお寄せくださいました。支援室だよりもいただきましたので、併せてご覧ください。

また、今年度も引き続き、新規採用等職員の方の声を掲載していきます。フレッシュな感想をお楽しみください。

<市町村からお便り>



## 伊仙町事務職員会

こんにちは。伊仙町事務職員会です。  
 伊仙町は小学校8校、中学校3校の計11校、10名の事務職員で構成されています。  
 町事務研は年7回計画されており、伊仙町役場や農業支援センターで活動を行っています。

活動内容は、テーマに基づいたグループ別研修や、個人研究レポートの発表などを行っています。グループ別研修では、新採・再配の配置が多く、経験年数が少ないメンバーも多く、全体的な資質向上に重点を置いた研修を進めています。個人研究レポートでは個々が気になっていることや周知したいことをまとめ発表を行っています。また、県費・町費事務の情報交換、町教育委員会への予算等要望書の作成、広報紙「わいどステーション」の編集・発行(年7回)も行っています。

町内全校5級地であり、1日4往復(鹿⇄徳)の航空便があります。伊仙町のシンボルである犬田布岬は昨年クラウドファンディングを行い戦艦大和慰霊塔の修繕を行っています。伊仙町に旅行・異動の際にはぜひ足を運んでみてください。



### 連載「新規採用者の声」

今回は節田小学校の鎌田先生です。

奄美市立節田小学校  
鎌田 真輝

初めまして。

今年度から新規採用として節田小学校で勤務することになりました鎌田真輝と申します。

4月から地元を離れて、初めての社会人生活、初めての一人暮らしとなり仕事だけでなく私生活も経験したことがない事が多くどうしていいかわからないことがありました。

そんな私を先生方や地域の方々がサポートしていただいて6月までの2ヶ月間を過ごすことができました。また、各校の年度当初の事務でお忙しい中、支援室の先生方が学校に何度も来校してくださって業務で不安、疑問に思っていることを分かりやすく説明していただきました。このような先生方のサポートもあり、年度当初の事務を遂行することができました。先生方には感謝の念が尽きません。先生方や地域の方々から頂いたご恩を忘れず、社会人、事務職員として一人前になれるよう精一杯頑張ります。

節田小学校は豊かな自然に囲まれ、子どもたちや先生方が活気に溢れている学校です。子どもたちとの交流も多く、昼休み時間にドッジボールを一緒に行ったり、掃除時間に一緒に掃除を行ったりと充実した毎日を過ごさせて頂いています。子どもたちや先生方、地域の方々と協力して節田小学校が今まで以上によりよい学校となるように事務職員として業務を行っていきたいと思います。



### 退任の挨拶

前副会長(研修担当) 坂下 由香理

奄美に赴任して5年、そのうち大事協理事を4年、さらにそのうち2年を大事協研修部長として担当させていただきました。研修部長は大事協だより編集と研究事例発表の進行等が主な担当でしたが、私の至らない点が多く、皆さまにたくさん助けていただいて本当に感謝しております。人前で話すことがとても苦手だったので、進行等でマイクを持つ度に「司会ではなく歌うためのマイクだったらどれだけ良かったのか」と思っておりました。ですが、休憩時間などに皆さまが談笑している姿を見て、大島地区の事務職員同士のつながりを作れた一助になったのではないかと、副部長を務めて良かったと思っております。

今後も大事協の皆さまが元気に過ごすことを願っております。ありがとうございました。

坂下先生、お世話になりました。  
益々のご活躍をお祈りします。



新任のあいさつ

副会長(研修担当) 松元 哲郎

引き続き、活動の柱の一つである「大事協だより」をお届けしていきます。力不足で不安ですが、副会長の責務を全うできるよう努力します。本会が盛り上がる一助になれば幸いです。

業務多忙の中ですが、今後も各市町村理事をはじめ会員の皆様のご協力をお願いします。

原稿を集約・編集して下さった奄美市笠利ブロック、原稿提出して下さった皆様ありがとうございました。86号は10月末発行予定です。編集担当が大和村、原稿担当が奄美市西部ブロックと龍郷町となっています。また、「新規採用者の声」は、奄美市西部と竜郷町の臨時任用職員のお二人です。市町村理事の方は連絡を取り合って原稿の準備を進めてください。よろしくお祈りします。

